



学生生活 Campus SEIJO

夏休み特集号

No208



CONTENTS

戦う準備は万全か? 56th 四大戦 in seijo	2~5		
キャンパス・マップ(2005年後期~)	6	くらぶ通信—スポットライト—	17
8号館施設概要	7~9	スキー部/漫画研究会	
特別2号棟/特別3号棟	10~11	黎明(めーあ・りひと)	18
さようなら3号館	12	成城大生よ、大志を抱け!	
成城散歩 Vol.1	13	Campus Seijo News	19~21
夏休みには映画を見よう	14~15	Campus Seijo Information	22~24
夏季休暇中の合宿について	16	編集後記	24

エール：上らない・焦らない・諦めない

—第56回四大学運動競技大会に向けて—

学生部長 上野 英二

四大学運動競技大会第56回大会は、成城大学を当番校として今秋10月21日から三日間、本学キャンパスを会場として開催される。今年も学生部長として成城の応援に声を涵らすつもりだが、すべての試合を回ることにはできない。そこで本誌の誌面を借りて、すべての成城の出場チームに声援を送りたい。

昨年、武蔵大学での四大戦を観戦した。成城は健闘むなしく最下位に甘んじることとなったが、観戦の過程で成城の弱点も見えてきた。無論、大学や体連が考えるべき課題もあれば、各チームが日常の練習の中で解決すべき問題も少なくない。しかし、事試合に限っても、成城の弱点は覆うべくもなかった。

とにかく、こらえ性が無い、ガッツに欠けるのだ。それは運動競技だけに留まらない、今の成城の一般的な弱点であるかも知れない。

とにかく、本番に弱いこと。ふだんは伸び伸び元気がいいのに、いざ大舞台に臨むと萎縮してしまう。昔の成城生はもっと図太く、もの怖じしなかったものなのに、どうしたことが。

とにかく、上らないこと、落ち着くことだ。

では、上らないためにはどうしたらよいか。「上る」ものは「下げれ」ばよい。息を下げ、重心を下げるのである。呼吸を深くすれば心も落ち着くだろう。膝や腰や足の裏に意識を落とせば心も決まるだろう。こうした点でも準備運動は大切だ。リラックス、リラックス。そして念じよう。「きっと、うまく行く！」そうすれば落ち着いて試合に臨むことができるだろう。

しかし、それでも成城生は、どうしてもつい焦ってしまう。早く安心したいのか、勝ちを急ぐのである。先制点を挙げること自体は悪いことではない。しかし、そこに焦りがあると敵につけ込まれるスキを与えてしまう。また、得点の先取は逆に油断を誘うことにもなる。成城の負けパターンに逆転負けが多いことは自戒すべきことである。戦略が必要だ。

そして、ひとたび逆転されてしまうと成城はからっきし意気地が無くなる。追い込まれると減入ってしまうのか、また、上りが出てしまう。焦らない、焦らない。ここはじっくり粘るのだ。粘って粘って、あくまで勝ちを狙うのだ。よく見ていこう。敵も、味方も。よく見る余裕が心の余裕に繋がる。よく見て行けば出さの判断に迷うこともないだろう。最後の最後まで諦めないのだ。ノーサイドの瞬間まで冷静に頑張るのだ。最後まで頑張れたなら、悔いは無い。最後まで頑張れたなら、少なくとも君は自分の弱気にだけは勝てたことになる。

上らない、焦らない、諦めない。そうすれば日頃の実力も十分に出せるだろう。あとは試合を楽しむだけだ。いつもの君達らしく、伸び伸びとプレイを楽しんで来ればいい。四大学の仲間達は、それを共に楽しんでくれるだろう。

健闘を祈る。そして、全力を出し切ったあとの心地よさの中で、爽やかな秋の風を思い切り胸に吸い込んで、忘れ難い青春の一刻(ひととき)を存分に満喫されんことを祈る。

断固勝つ！断固成城！



「誇り高き成城魂が奮い立つ、そのときは四大戦」

本年度、第56回四大学運動競技大会は成城大学が主催校です。
今こそ、眠っていた勇気と攻撃精神を漲らせ勝負に挑みます。
一歩も退かない！前進また前進！
攻撃のときを待ち、攻撃のときをつくりゆく。
そんな時代を変えゆく四大戦のドラマが、2月からスタートしています。
皆さん！額に汗してこのシナリオを一緒に創り上げようではありませんか！



成城大学体育部連合会顧問
妹尾 江里子

正式種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
アイスホッケー	日程未 (三大戦)			
アメリカンフットボール	2	4	1	3
馬 伝 (男)	本戦：10月23日			
馬 伝 (女)	本戦：10月23日			
弓 道 (男)	1	3	4	2
弓 道 (女)	2	4	3	1
剣 道 (男)	日 程 未			
剣 道 (女)	日 程 未			
硬 式 庭 球 (男)	3	4	2	1
硬 式 庭 球 (女)	2	3	4	1
硬 式 野 球	8月20・21日 (伊勢原G)			
ゴ ル フ	1.5	2.5	2	1.5
サ ッ カ ー	残試合日程未			
自 動 車	日 程 未			
柔 道	本戦：10月23日			
水 泳	日 程 未			
水 球	1.5	2	2.5	1.5
ス キ ー (男)	2	3	4	1
ス キ ー (女)	2.5	2	1.5	1.5
漕 艇	1.5	2.5	2	1.5
卓 球 (男)	本戦：10月23日			
馬 術	日程未 (三大戦)			
バスケットボール (男)	2	1	4	3
バスケットボール (女)	2	4	3	1
バレーボール (男)	1	3	2	4
バレーボール (女)	1	3	2	4
バドミントン (男)	本戦：10月21・22日			
バドミントン (女)	本戦：10月21・22日			
ハンドボール	本戦：10月21・22日 (三大戦)			
ホ ッ ケ ー (男)	日程未 (三大)			
ホ ッ ケ ー (女)	日程未 (三大)			
洋 弓 (男)	10月21～23日 (武蔵大)			
洋 弓 (女)	10月21～23日 (武蔵大)			
ヨ ッ ト	日 程 未			
ラ ク ロ ス (男)	残試合日程未			
ラ ク ロ ス (女)	1	4	3	2
ラ グ ビ ー	1	3	4	2
陸 上 競 技	9月11日 (中央海浜公園陸上競技場)			
点数合計 (7月8日現在)	27	48	44	31

四大戦十ヶ条

- 一、総合優勝！
- 二、正式種目優勝！
- 三、一般種目優勝！
- 四、教職員種目優勝！
- 五、とにかく勝つ！
- 六、試合を楽しむ！
- 七、試合を観て楽しむ！
- 八、試合の応援を楽しむ！
- 九、学校に来る！
- 十、とにかく…、四大戦！



第56代
四大学運動競技大会
実行委員長
小宮山 信吾

一般種目代表者 (屋外種目)

～7月8日現在～

競技者順位	順位	チーム名
サッカー	1位	Z e m . A
サッカー	2位	S B S
フットサル	1位	ポジティブ部
ソフトボール男子	1位	アークエミネンス205
ソフトボール男子	2位	映画研究部
ソフトボール男子	3位	フルハウス
ソフトボール女子	1位	ドジャース
軟式野球	1位	S Q U I D S
軟式野球	2位	レフォンサー
硬式テニス男子	1位	お前の母さん泣いてたぞ
硬式テニス男子	2位	平林
硬式テニス男子	3位	鎌塚 翔平
硬式テニス女子	1位	グーテンターク
硬式テニス女子	2位	西原 佐々木
硬式テニス女子	3位	P I N K Y
硬式テニス混合		未決定
軟式テニス女子	1位	娘ピアノ
軟式テニス女子	2位	ペリエ
軟式テニス男子	1位	おとし玉
軟式テニス男子	2位	藤澤
軟式テニス混合	1位	まきんこ

一般種目代表者（屋内種目）

あんけーと

- 設問① グループ（個人）の紹介
 設問② 四大戦代表グループ・個人のテーマ
 （一語または四文字熟語）
 設問③ 四大戦で優勝し賞金がでるとしたら、いくらが妥当
 だと思いますか？
 設問④ ③の使い道

バスケットボール男子



嵐

- ①今年には有望な新入生が沢山入り、これから嵐は増々強くなります。皆で戦って四大戦優勝してきます！
 ②十人十色
 ③500,000円
 ④旅行、合宿

バスケットボール男子



レッドホース

- ①成城大学バスケットボールサークル、レッドフォースです。本戦はガチで勝ちにいって、暇であろうとなかろうとは是非見に来てください。
 ②弱肉強食!!
 ③30万円
 ④豪遊

バスケットボール男子



カミカミアッコ

- ①僕たちは、4年前に成城学園のメンバーで作りました。今年で創設当時のメンバーが卒業してしまうので、有終の美を飾りたいです。
 ②乱
 ③32800円
 ④アイポッド

バスケットボール女子



RED HORSE

- ①レッドホースです。今年は人数も多く、良い試合ができると思います。応援よろしくお願ひします。
 ②楽
 ③30,000円
 ④ボールなどの用具、打上げなど。

バレーボール男子



ティモンズ

- ①ディモンズは四大戦優勝を目標に活動しています。今年はホームだし、やりますよ〜！皆さん！おらに力を！
 ②美技速攻
 ③賞金は要りません。
 なぜなら僕らは賞金の為にバレーをしているわけではありませんから。

バレーボール男子



ブリーズ

- ①このチームは、基本的にシャイで、試合を知らない人に見られると気持ち悪くなる3人の軍団です。ザ・身内軍団。
 ②『有機栽培』です。
 ③400,000ドル
 ④今年なくなってしまった学校の中庭を復活させるための資金にします。

バドミントン男子



クラッシュ

- ①体育で出会った頼りにならない2年と大学生活やり直したい4年のペアです！是非応援しに来てくださいいね★
 ②一石二鳥
 ③50,000円
 ④バドミントン用品の購入と祝勝会費用

バドミントン男子



チームさとうひろあき

- ①我々は、さとうひろあき君を代表としたチーム黒づくめに属しています。ブラック生活からピンク生活にあこがれ、早1年、遂に...
 ②毛
 ③100,000円
 ④永久脱毛

バドミントン女子



波のりミナーⅡ

- ①私たちは、去年初参加ながら2位と快挙を成し遂げたので、今年は『Ⅱ』として優勝したいと思ひます。
 ②楽
 ③優勝5万
 準優勝もあるといいナ

バレーボール女子



ティモンズ

- ①毎週2回、汗だくになって青春してます。小さなサークルなので、みんな仲良しです。応援して下さい☆
- ②「一」
- ③50,000円
- ④ボール購入、練習場所の確保

卓球男子ダブルス



ヤビナー

- ①僕たちは、サークルの先輩と後輩という関係で実力以上の運の力でここまで勝ち上がってきました。本戦では運だけでなく実力でもがんばっていきたいです。
- ②一石二鳥
- ③30,000円
- ④旅行に行きたいです。

バレーボール女子



ブリーズ

- ①私たちは、乙女心あるいは武道とも言いますが、そういう類のものを日々心に刻んで練習しております。
- ②漢（おとこ）
- ③要相談
- ④トレセン2個欲しい。

卓球女子シングルス



小澤 彩香

- ①相手が棄権して、対戦せず本戦出場になってしまったので、1回くらいは勝ちたいと思います。
- ②七転八起
- ③10,000円
- ④貯金

卓球男子シングルス



武長 遼

- ①合唱団は火、水17時から土は14時から248でやってるので、まだ部活に入っていない暇人は合唱団に入ろう！
- ②炭水化物
- ③ありったけ
- ④三食ミソかけご飯から三食「ごはんですよ」を食べられるようにしたい。

卓球女子ダブルス



たまご

- ①中・高同じ学校で4年間同じクラスでした。グループ名は東村山市の多摩湖と、卓球の「球」をかけました。
- ②右往左往
- ③25,000円強
- ④2人で打上げ、あとは個々折半(携帯機種変したい)

卓球男子シングルス



藤波 友

- ①中高と部活をやっていて、せっかくの機会だったのでエントリーしてみることにしました。代表となったからには頑張ります。
- ②勝
- ③50,000円
- ④冬休みにパーッと使う。

卓球混合ダブルス



Shall we 卓球

- ①「池」由来の通称「ボン」と、元テニス部同士で頑張ります。
- ②一期一会
- ③50,000円
- ④年金の支払いと老後のたくわえ

卓球男子ダブルス



テニス部

- ①私達2人は卓球初心者です。今年は会場が江城ということで声、足、気合いで頑張りたいと思います。
- ②漏
- ③50,000円
- ④テニス部で飲み会を開きたいと思っています！

卓球混合ダブルス



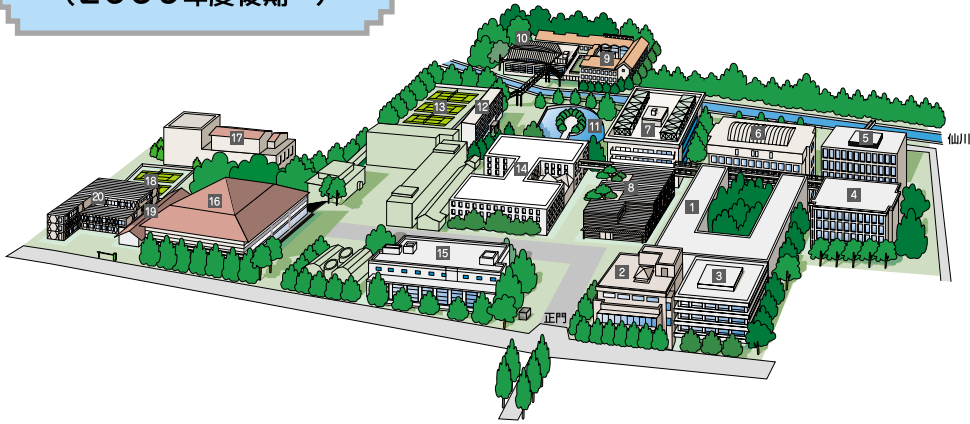
MOTOYAN

- ①妄走ナルシズム、ヨネ。どうするアイフル!?!、畑。空中殺法芋焼酎、カナ。from豪徳寺、メリ。
- ②不良債権
- ③50,000円
- ④1万焼肉に使って、あとは山分け。



キャンパス・マップ (2005年度後期～)

キャンパス・マップ (2005年度後期～)



- 1号館
- 2号館
- 3号館
- 4号館
- 5号館
- 6号館
- 7号館
- 8号館
- 9号館
- 10号館
- 11号館
- 12号館
- 13号館
- 14号館
- 15号館
- 16号館
- 17号館
- 18号館
- 19号館
- 20号館

施設整備計画 (3号館・1号館) に伴う教室・事務室・研究室等の移転について

3号館の建て替えに伴い、後期より特別2号棟(大学中庭: **8**)と特別3号棟(記念講堂裏: **20**)を、仮の教室・事務室・研究室として使用します。現在の3号館は、11月の文化祭後に解体されます。後期からは、3号館の教室はほとんど使用しません。**後期からの各授業の教室変更は、掲示および『Campus Square for Web』**でお知らせしますので、確認してください。

なお、情報センターとオープン利用ルームおよびパソコン演習室(32L教室)に関しては、10月22日まで使用し、その後、8号館に機能を移転します。

特別2号棟 (大学中庭: 8) …10頁見取り図参照
1F…保健室・就職部・就職資料室・経済学部講師控室/学友会各執行部部室
2F～3F…特21～特27教室、特03教室(現003教室大)
特別3号棟 (記念講堂裏: 20) …11頁見取り図参照
1F…経済学部長室・経済学研究科長室・経済学部研究室等/特31教室・院生自習室・院生パソコン室
2F～3F…経済学部専任教員研究室
3号館からのその他の移転
学生部 → 1号館1階 学生相談室 → 4号館2階
* 9月中旬に移転予定。

1号館の改修では、耐震工事と共に、全教室に冷暖房設備を新設します。また、1階の事務室部分を拡張し、ホール側から教務部・国際交流室・学生部がワンフロアの事務室となり、学生諸君へのサービス向上を目指します。

また、**新事務室と1号館ホールに『証明書発行機』を各1台設置**し、成績証明書・在学証明書など、各種証明書がその場ですぐに入手できるようになります。

工事に伴う夏休み中の移転先
1号館掲示板 → 7号館1階
教務部事務室 → 711教室
国際交流室 → 715教室
* 9月中旬に、1号館の新事務室がオープン。

その他の移転
入試広報部 → 2号館1階
音楽研究会・歴史研究会・マスコミ研究会 学友会照明局・卒業アルバム委員会 → 50周年記念講堂地下1階

8号館施設概要

8号館施設概要：8～9頁見取り図参照

4F	008教室（一般教室）：学生席全206席 AV機器、遠隔講義システム （3階・4階一般教室間で双方向映像音声送受信） ビデオプロジェクタ、スクリーン2台構成 学生用無線LANアクセスポイント
	831教室・832教室（一般教室）：各学生席全150席 AV機器、遠隔講義システム （3階・4階一般教室間で双方向映像音声送受信） ビデオプロジェクタ、スクリーン2台構成 後列席用プラズマディスプレイ2台構成を2対 学生用無線LANアクセスポイント
3F	821教室・823教室：学生席ノートPC収納型全90席 （一般授業、PC・インターネット活用授業など） IBM（ThinkPad）：63台 AV機器、遠隔講義システム （2教室で双方向映像音声送受信、831・832・008 教室からの映像音声受信） ビデオプロジェクタ、スクリーン2台構成
	822教室：学生席ノートPC収納型全81席 （パソコン実習、PC活用授業など） IBM（ThinkPad）：54台／Mac（iBook）：27台 AV機器、遠隔講義システム ビデオプロジェクタ、スクリーン2台構成
2F	オープンルーム：全57席（PC57台） （課外学習、自学自習用スペース） Windows（Compaq）：41台／Mac（iMac）：10台 語学学習ブースWindows：6台
	PCセミナールーム：全34席 （オープンルームの拡張スペース。PC利用セミナーにも利用） Windows（Compaq）：34台 メディアネットワークセンター事務室 教室AV機器遠隔監視システム エントランスロビー 広報用プラズマディスプレイ
1F	廊下 無線LANアクセスポイント （持ち込みノートPCのインターネット利用）
	804教室（CALL）：40ブース
B1F	収録室 映像教材収録機器、語学教材録音機器
	編集室 映像音響教材編集機器
	資料室 各種ソフトウェア・メディア・資料保管
	サーバー室 教育研究用各種サーバー 数学システム用サーバー、コアスイッチ
	ラウンジ 情報コンセント・無線LANアクセスポイント （持ち込みノートPCのインターネット利用）
B2F	801教室（CALL）：56ブース
	802教室（CALL）：56ブース
	803教室（CALL）：48ブース

教室

共用
スペース等

事務
スペース



仙川側（小田急線側）から見る完成間近な新教室棟8号館である。IT機器を総合的に配備し、後期開講から授業で、課外で使用できることになる。



1号館と7号館の間から見る8号館。5号館との間に、高木ラックウシヨウが残った。



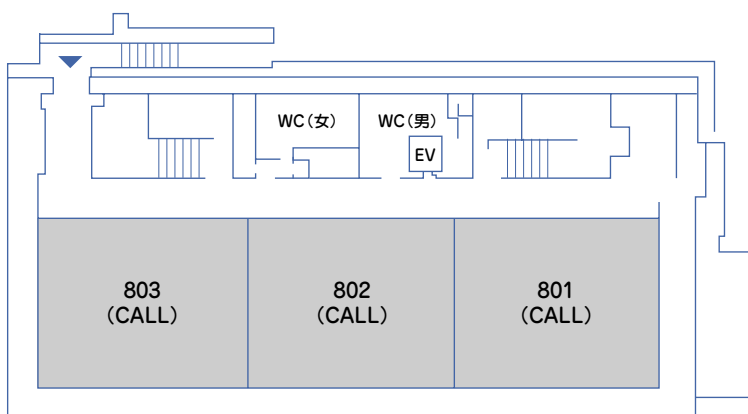
5号館への渡り廊下から、8号館の1階エントランスへ橋を渡って入る。

～・8号館 IT機器・システムの概要～

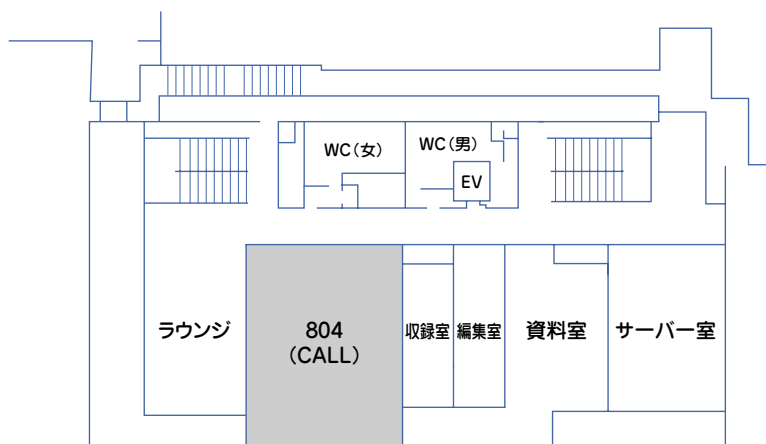
ITインフラと映像・音響ソース、PCソースを活用した授業の実施 → 一般教室のマルチメディア化
 授業を教育・学術資源として保存、再活用
 → 授業、講座の収録
 複数教室の一体的活用で合同授業・合同ガイダンス、
 双方向授業の実施 → 遠隔講義装置の導入
 授業や課外でのPCソース、インターネットの活用
 → PC専用教室、複合教室の設置
 PC、AV機器を利用した先進的な語学授業の実施
 → CALL教室の増設
 多様な授業用教材、学術情報コンテンツ作成と発信機能
 → 収録室、録音室へのAV機器設置
 授業運営、学生の利便を考慮した先進的設備の導入
 → 大教室へのプラズマディスプレイ、各教室AV機器遠隔管理システム、エントランスロビーへの広報用プラズマディスプレイ、等の設置

8号館

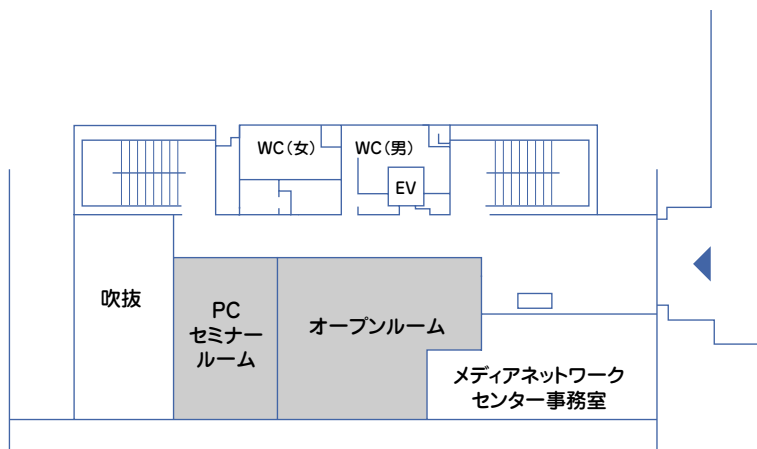
B2階



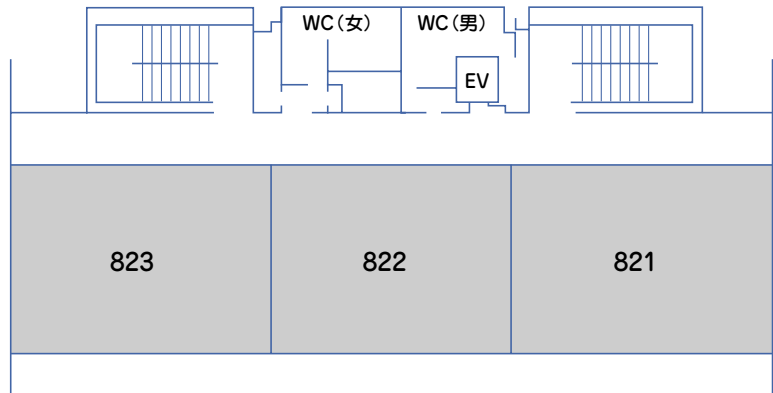
B1階



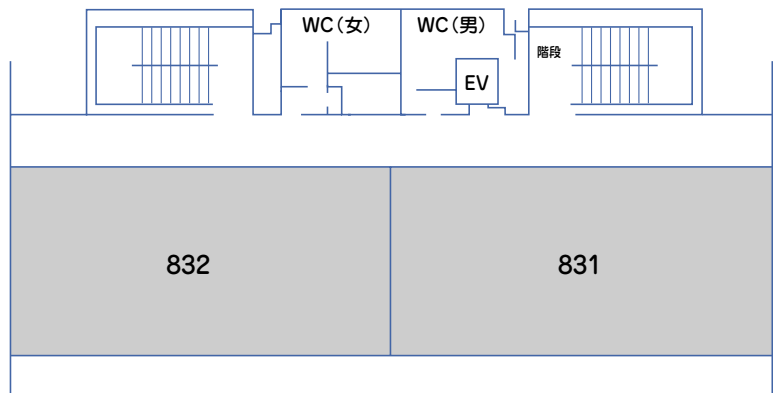
1階



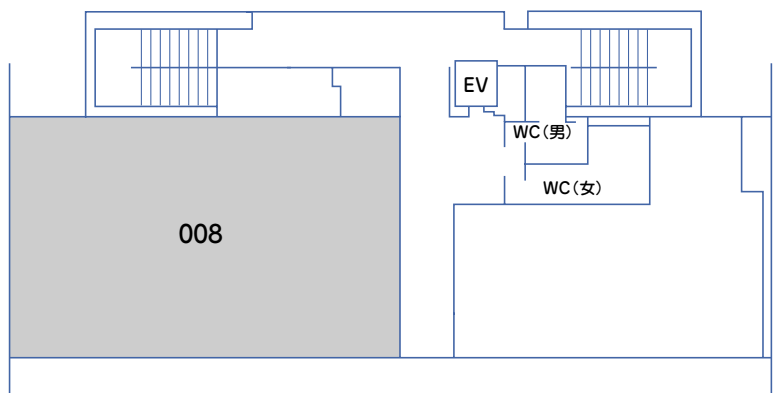
2階



3階

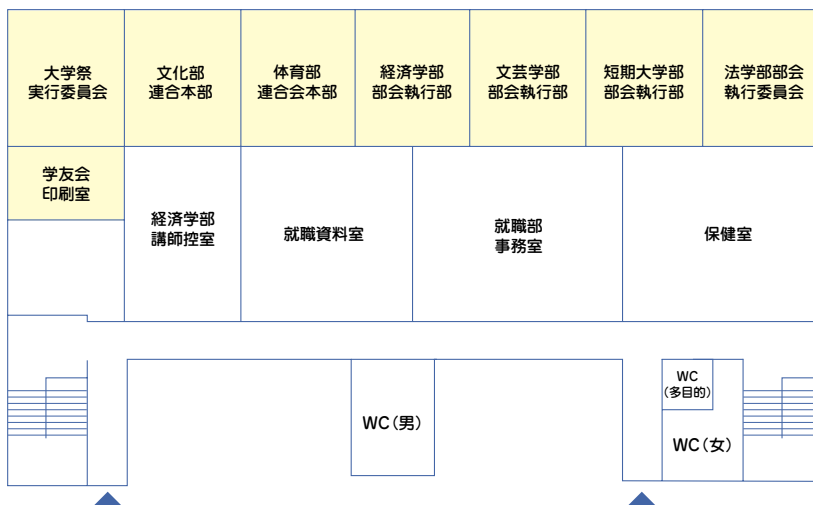


4階

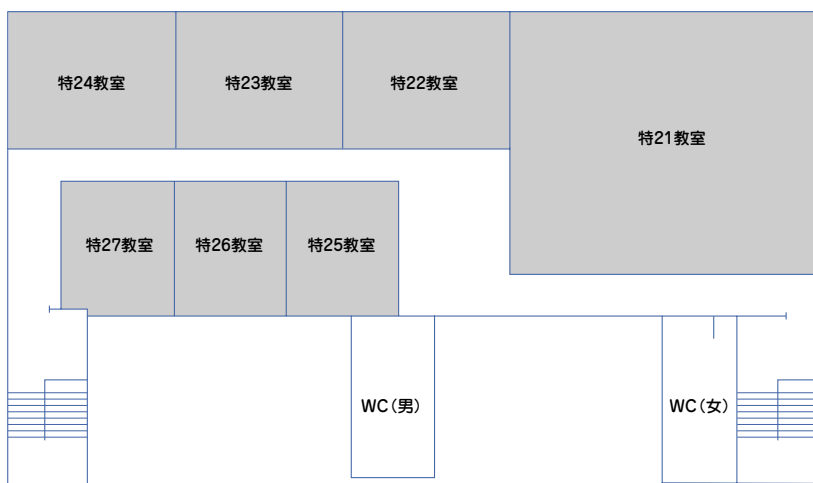


特別2号棟

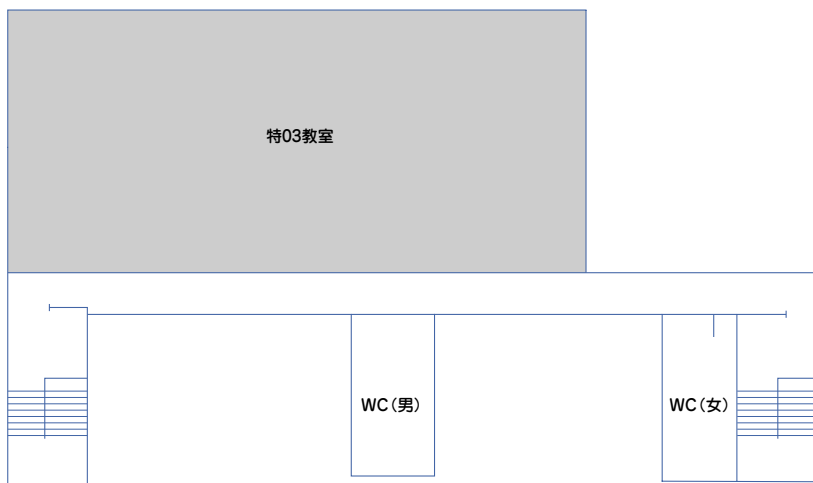
1階



2階

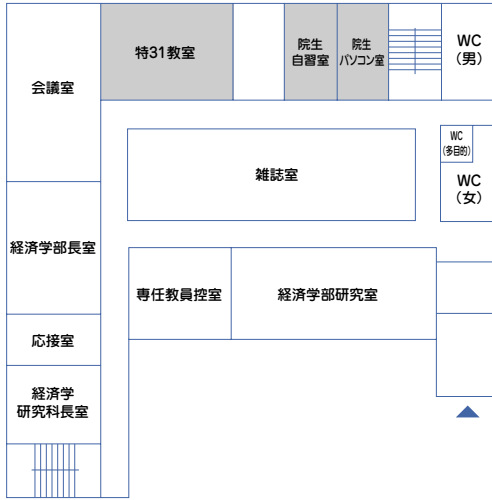


3階

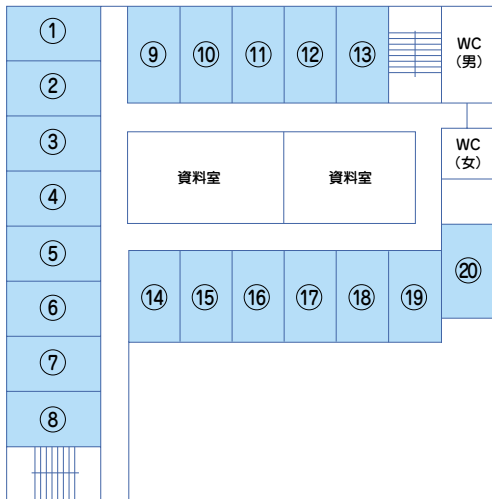


特別3号棟

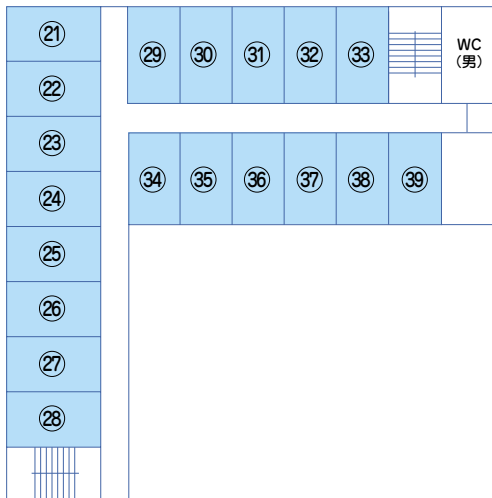
1階



2階



3階



専任教員研究室一覽

- 〔ア〕
- | | | | | |
|----|----|----|----|----|
| 相原 | 原石 | 茂良 | 章生 | ③⑦ |
| 明 | 井 | 元 | 夫 | ⑤ |
| 浅 | 葉 | 尚 | 吉 | ③ |
| 稲 | 崎 | 修 | 人 | ⑧ |
| 岩 | 本 | 晋 | 巳 | ②① |
| 岩 | 田 | 英 | 一 | ⑬ |
| 上 | 井 | 武 | 之 | ②④ |
| 白 | 津 | 喜 | 武 | ③⑧ |
| 大 | 森 | 弘 | 喜 | ③⑤ |
| 大 | 森 | 弘 | 喜 | ①① |
- 〔カ〕
- | | | | | |
|---|---|---|---|----|
| 海 | 保 | 英 | 孝 | ②⑧ |
| 神 | 田 | 範 | 明 | ①④ |
| 木 | 下 | 直 | 也 | ③③ |
| 木 | 村 | 周 | 市 | ② |
| 小 | 綿 | 良 | 朗 | ⑩ |
| 小 | 平 | 裕 | 行 | ②⑨ |
- 〔サ〕
- | | | | | |
|---|---|---|---|----|
| 齊 | 藤 | 昭 | 雄 | ① |
| 篠 | 原 | 光 | 伸 | ①⑥ |
| 杉 | 本 | 義 | 行 | ③② |
| 関 | 本 | 年 | 彦 | ⑫ |
- 〔タ〕
- | | | | |
|---|---|---|----|
| 立 | 川 | 潔 | ③① |
| 中 | 屋 | 進 | ⑦ |
| 塚 | 原 | 敦 | ③⑩ |
| 手 | 塚 | 英 | ①⑨ |
| 塘 | 公 | 登 | ②⑥ |
| 塘 | 公 | 誠 | ②⑥ |
- 〔ナ〕
- | | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 中 | 村 | 理 | 香 | ⑮ |
|---|---|---|---|---|
- 〔ハ〕
- | | | | | |
|---|---|---|---|----|
| 花 | 井 | 清 | 人 | ③⑨ |
| 平 | 井 | 康 | 大 | ③④ |
| 福 | 光 | 寛 | 寛 | ④ |
- 〔マ〕
- | | | | | |
|---|---|---|---|----|
| 牧 | 野 | 陽 | 子 | ⑮⑦ |
| 村 | 本 | 孜 | 孜 | ②⑩ |
- 〔ヤ〕
- | | | | | |
|---|---|---|---|----|
| 山 | 口 | 一 | 臣 | ⑨ |
| 山 | 重 | 芳 | 子 | ③⑥ |
| 油 | 井 | 雄 | 二 | ⑥ |

さようなら3号館

～3号館建て替えによせて～

成城大学名誉教授 上野 格



～特徴のあるピロティの屋根の上で～

大学の3号館がいよいよ取り壊されるという。あの建物の竣工式は1969年（昭和44年）10月9日だったから、僅か36年。鉄筋のビルにしては短い生命だった。私は建設委員の一人であったから、それほど持ちの悪い建物の建設に一役買ってしまったかと、なんとも申し訳ない気持ちになっている。

建設の裏話。3号館は大学の他の建物に比べて天井が高く、全体に余裕がある。それを批判する声も聞かれて、建設委員たちは少し肩身の狭い思いをしていたが、竣工式で、当時の妹尾理事長が「内部が全体に広く高く、今は少々贅沢に思われるかもしれないが、これからの校舎にはこのくらいのゆとりが必要だ」と揶揄され、私どもは本当に救われた思いがした。これから作られる建物にも、できれば同じようなゆとりが欲しい。

天井が高くなったのは、4階建にする予定が、当時あった高さ制限のために立てられず、どうせなら制限一杯の高さの3階建にして気持ちの良い部屋をつくらう、と方針を変更したためだった。2階の教室は比較的使いやすかったが、教室内に太い柱が何本もあって、教卓からは陰になって見えない学生が何人もいたのには困った。建物の強度を確保するためやむをえなかったのだろうが、今度の建築では、是非学校建築の専門家に設計させて欲しいと思う。

天井が高いと気持ちは良いが、暖房の効率が悪い。11月の中旬頃急に寒い日があって、どの研究室でも頭はポツポツするのに机の下の足は凍えて神経痛のようになった。先生方はあわてて街に出て電気ストーブを買ってきた。おかげで全館停電になり、講義ができなくなってしまった。電気ストーブ使用禁止令が出され、暖房が改善されるまで、皆寒さに震える始末だった。

西日の問題もあった。冷房が入ったのはかなり後になってからだから、それまでは、西側の教室も研究室も西日を浴びてうだるような暑さに閉口した。設計の段階では、熱を遮断するガラスを入れるから大丈夫という説明で安心していたのだが、予算の都合か、実際には普通のガラスがはめられていたらしい。

建設委員会の要求が通って成功したのはトイレとエレベーターだった。はじめは設計者の常識どおりの大きさのトイレであったが、それをかなり広げた。入学試験時のトイレの混雑を減らすためだったが、それを納得してもらうにはかなり時間がかかった。エレベーターも、3階建には要らぬと何度も断られた。しかし、大量の書物や用具を運び、また、車椅子の学生たちが教室まで上がるためには必要不可欠だ。これは学校建築と普通のビルとの大きな違いの一つだろう。しかし、中庭から3号館に入るのに、わずか数段だからと階段だけを付けたのは失敗だった。今あるスロープは、大学の管理課長が後日一人で作ってくれたものだ。

当時私ども建設委員の頭に殆どなかったのは、地震対策だった（設計事務所の方では勿論慎重に計算していたが）。関東大震災では鉄筋の建物は殆ど崩れなかった。阪神淡路大震災まで、鉄筋は大丈夫と安心しきっていた。今になって考えると、あのように階が上がるごとに外に出張る建物は危険だが、見た目の格好良さに惚れてしまった気味がある。なんとも無知な話でお恥ずかしい限りだ。しかし、何と、それに建築学会賞が授与されたのである。大惨事を未然に防ぐ今回の英断に心から感謝している。

学生部改造。学生部の部屋は、天井がコンクリートむき出しで、しかもそれがかなり高いので全体に暗く狭く、寒々としていた。ある年、ピロティの半分まで部屋を広げ、コンクリートにきれいな天井を張り、カウンターを設けることができた。予算を認めてくださった学長に今でも感謝している。部屋は明るくなり、まったく面目を一新した。夏休み中に改造してきたため、秋に出てきた学生達は「まるで成田のカウンターみたいですね」と喜んでいた。夏休みを海外で過ごす学生が増えたことを彼らの感想は示している。平成不況で学生の就職難が始まり、学生部（当時は就職課も一緒だった）の重要性が増したのは、その後間もなくであった。

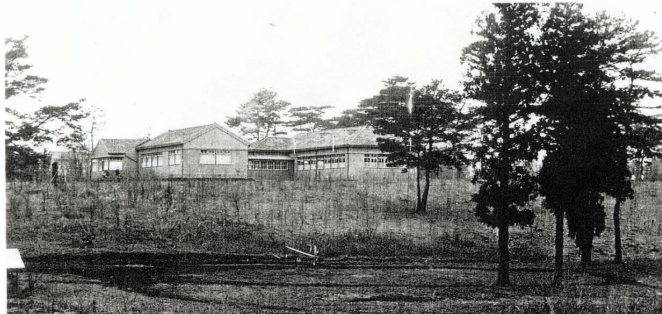
新しい「3号館」が安心して学べる快適な学び舎になることを心から願っています。皆さん本当にご苦労様です。

成城散歩 Vol.1

古代ギリシャの哲学者アリストテレスの学統に連なる人々は、逍遙すなわち散歩によって思索を深め、歴史に逍遙学派の名を残している。散歩は人を深い思索へと誘い、また人に思いがけない発見をもたらしてくれる。成城の先人達が「ふりにし松の語る」声に耳を傾け、その「黙示」を受けたのも多くは散歩の途上であったに違いない。その伝統は、今も初等学校「散歩の時間」に受け継がれている。「都のどよみよそにして友とえらびしこの自然」と校歌に謳われる成城の地は武蔵野の静寂を留め、四季折々の風情を楽しませてくれる。成城学園とともに発展してきた成城の街は永い歴史と文化を混えて、散歩には絶好の環境となっている。慌ただしい日常を離れて、しばし成城をめぐる散歩を心のままに楽しんでみよう。

喜多見の丘に咲いた、ふたりの男の夢

成城の街は仙川と野川にはさまれた段丘に位置している。学園の敷地に沿って流れる東側の仙川と西側の喜多見方面との境を流れる野川はともに、古代の多摩川の川筋が浸食と堆積を重ねて武蔵野の台地を（現在の中央線・京王線方面から）しだいに南下していった後に残された水系にあたる。その水脈ゆえに、この地は現在でも比較的緑が豊かであり、両段丘には湧き水もみられる。ちなみに、学園OBであり、成城を終生愛していた作家・大岡昇平による戦後文学の名作『武蔵野夫人』は、その野川を遡った上流の国分寺の水源地を舞台にしている。

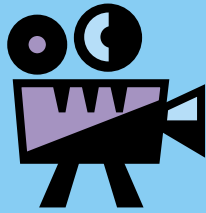


昭和初期の（旧制）成城高等学校（成城大学の前身）

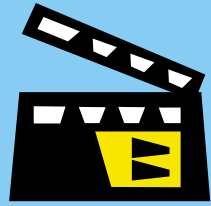
成城学園が関東大震災後に新天地をもとめて、牛込区（現新宿区）から、この東京近郊の農村に移転してきた1925年（大正14年）当時は、この地は東京府下北多摩郡砧村大字喜多見（字）東之原または喜多見台と呼ばれ、この「喜多見東方の高台」は畑と栗林などに覆われていたという。その後、1930年（昭和5年）に砧村大字喜多見（字）成城、1936年（昭和11年）に世田谷区成城町、1970年（昭和45年）に「町」が取れて、世田谷区成城となった。現在、約5800世帯・2万人が居住している。学園の移転当時には、地名にちなみ喜多見高等学校という校名も候補として検討されたという。ともかく、成城というこの街の名称は、成城学園が喜多見台に移転してきたことによって、もたらされた。

成城学園と成城町は、澤柳政太郎と小原国芳というふたりの教育思想家によって生み出された。両者はともに、すぐれた教育家・教育哲学者であっただけでなく、澤柳は、文部官僚という立場で日本史に名を残した超エリート官僚としても、また小原は、教育家とはおよそ対極にあると思われる宅地開発の天才的プランナーとしても、それぞれ近代日本に足跡を印した。そうした男たちによる理想の実現に向けた努力の賜物として、この成城の街は喜多見台の畑と林のなかに出現することになったのである。

（社会イノベーション学部教授 村田裕志）



夏休みには映画を見よう



木村建哉（文芸学部芸術学科専任講師）

夏休みはいつもくらべて時間があります。もちろん勉強や読書、サークル活動や友人との付き合い等々も大切ですが、この機会に、いつもはなかなか時間がとれないという人も、クーラーのきいた映画館で、あるいはゆったりと自分の部屋でビデオで、少しあるいは沢山映画を見てみませんか。

1. 話題作の関連作品

まずはスクリーンの話題作から。『スター・ウォーズ エピソード3 シスの復讐』がいよいよ公開されています。この原稿を執筆している時点で木村は未見ですが、30年近く見続けてきたシリーズの完結編を楽しみにしています。さて、映画館でこの映画を見た人は、過去5作をすべて成城大学図書館で見ることが出来ますが、さらには、この『スター・ウォーズ』シリーズに大きな影響を与えた映画史上の傑作をこの機会に見てみるのはいかがでしょうか。

シリーズ第1作の『スター・ウォーズ エピソード4』（1977）が黒澤明監督の『隠し砦の三悪人』（1958）に大きな影響を受けていることは有名です。そんな50年近く前の白黒映画、しかも黒澤明なんて名前は聞いたことあるけど何だか難しそうで、というあなた、そんなことはぜんぜんありません。この映画は、黒澤作品のなかでも娯楽性の強い痛快な時代劇です。白黒の画面も見ればすぐに慣れてきます。カラーにはない画面の引き締めり方が魅力です。これが面白かったという人は、同じ黒澤明監督の娯楽時代劇である『用心棒』（1961）や『椿三十郎』（1962）も続けて見てみてはどうでしょうか？どれも成城大学の図書館で見られます。



『スター・ウォーズ エピソード4』



『隠し砦の三悪人』



『用心棒』

『スター・ウォーズ』シリーズ全体に大きな影響を与えているのが、ハリウッド伝統の盗賊・海賊ものです。これはスワッシュバックラー（歴史冒険活劇）と呼ばれるジャンルですが、その代表的な傑作が『ロビン・フッドの冒険』（1938）で、監督はマイケル・カーチス（『カサブランカ』（1942）で有名）とウィリアム・キーリーです。今度は70年近くも前の映画ですが、これはカラーです。今とは違うカラーフィルムの方式が使われていて、原色が驚くほどに鮮やかなのがビデオで見てもはっきり分かります。しかも、まさに血湧き肉躍る傑作中の傑作で、これを見ればCG合成など使わなくても迫力のあるアクションシーンはいくらかでも作れるということがよく分かります。ぜひこの機会に見てみませんか。ちなみに、成城大学図書館にあるビデオテープは、昨年発売されたDVDよりも画質が上です。



『ロビン・フッドの冒険』

2. ホラー映画・怪談映画

夏と言えば何ととっても怖い映画のシーズンです(ちなみに、欧米では怪談はむしろ冬のものなのですか)。ホラー映画・怪談映画の傑作を何本か紹介しましょう。

今では『スパイダーマン』シリーズの監督として知られるサム・ライミは、何ととってもホラー映画の知る人ぞ知る巨匠です。まずは『死霊のはらわた』シリーズ3作(1981,1987,1993 1と3は図書館にあり)



『死霊のはらわた』

がお勧めですが、顔を失った科学者の復讐譚『ダークマン』(1990)こそが最高傑作かもしれません(図書館にあり)。他にアメリカでは『悪魔のいけにえ』(1974)や『スペースバンパイア』(1985 図書館にあり)のトビー・フーパー、『ハロウィン』(1978)などで知られ、最近も怪作かつ快作『ゴースト・オブ・マーズ』(2001 図書館にあり)でまだまだ絶好調であることを示したジョン・カーペンターなどにも注目してほしいところです。

これらの監督に影響を受けたのが、今世界でもっとも注目される日本人監督である黒沢清です。彼の原点は何と言ってもホラー映画です。この夏に、『地獄の警備員』(1992)や『CURE』(1997)、さらにはオムニバス

映画『危ない話』(1989)中の一編で素晴らしい完成度の『奴らは今夜もやってきた』などを見てみてはいかがでしょうか(すべて図書館にあります)。

伝統的な日本の怪談映画も忘れてはいけません。今年が生誕100年の中川信夫監督は、ヨーロッパの映画祭でも特集が組まれるほどの知る人ぞ知る名匠です。代表作『東海道四谷怪談』(1959)、『地獄』(1960)などは、一度は見ておいて絶対に損はありません。『東海道四谷怪談』は、怖ろしく、それでいて端正で美しい怪談映画の古典、『地獄』は、予算がないなかでやりたい放題をしている日本映画史上の奇作です(いずれもこの原稿が掲載される頃には図書館に入る予定です)。

3. 夏を舞台にした作品

夏にちなんだ作品を見てみるのもよいでしょう。ヒッチコックの『裏窓』(1954)は、まだクーラーの普及していない時代に、脚を怪我して寝ている主人公が、暑くて開け放しになっている窓から中庭をはさんだ向かいのアパートの部屋の住人の様子を見ている内に、向かいの一部屋で殺人事件が起きたのでないかという疑惑を抱き、恋人や看護婦とともに真相を追及していくという物語です。残酷な描写はなく、ユーモアもいっぱい、ヒッチコックは怖そうでこれまで敬遠していたというひとこの映画なら大丈夫です。カラーで馴染みやすく、授業で一部分を学生に見せるといつも反応がよい作品です。もしこれが気に入ったら、『北北西に進路を取れ』



『裏窓』

(1959)、『汚名』(1946)、『見知らぬ乗客』(1951)などのヒッチコック作品をさらに見てみるのも良いと思います。怖くても平気だという人には、『サイコ』(1960)や『鳥』(1963)もお勧めです。ヒッチコックは何と言っても映画史上の巨人で、現在もサム・ライミやスピルバーグをはじめ多くの監督が影響を受け続けているのです。時間のある夏休みにどんどん見ましょう。

最後になりましたが、劇場で上映されている作品では、緒方明監督『いつか読書する日』(渋谷ユーロスペースで公開)が傑作です。デビュー作『独立少年合唱団』(2000)で注目を集めた監督の第2作ですが、日常生活の細やかな描写が中心の一見すると地味な映画です。しかも50歳のヒロインの恋愛が物語の中心で、若い学生に勧める映画ではないかも知れません。しかし見ていてヒロインの一挙手一投足に心が揺れ動くスリリングな作品です。繊細な演出、主役の田中裕子の自然体の素晴らしい演技、そして早朝の微妙な光を捉えたロケ撮影など、配慮の行き届いた完成度の高い映画です。この原稿が掲載される頃にも上映が続いていることを祈りますが、ぜひともスクリーンで見るべき作品です。

夏季休暇中の合宿について 《学生部》

～保護者の皆様へ～

学期末定期試験が終わり夏季休暇に入ると、ゼミナール、文化部連合（31団体）、体育部連合会（38団体）、特別機関（4団体）、経済・文芸・法学部部会所属研究団体、さらにサークルとして活動している団体等の学生が全国で合宿を行います。

各団体が、キャンパス内での学習および活動から学外へと環境を変え、計画的な合宿生活を送ることになりますが、教員や友人の人間性とふれあうこと、あるいは監督・コーチ、先輩等の指導のもとに、集団生活の中で知識や技術の向上をはかることを目的とする合宿活動は、協調性や忍耐力、責任感を養い、計り知れない多くの成果が期待されます。これらの活動に対し、本学は全面的に支援し、それぞれの合宿が無事に行われるよう、以下のような指導体制で臨んでいます。

本学の課外活動は顧問制

本学公認の課外活動団体はすべて顧問制をとり、顧問の指導・助言のもと、都合のつく限り顧問が同行して合宿を実施しています。

合宿届の提出

合宿に際しては、原則として7月8日までにゼミナールは指導教員の、各クラブは顧問教員の下承を得て、学生部に合宿届（参加者氏名・合宿期日・場所等を明記）と、計画書を提出します（体育部連合会所属団体は体育科にも提出）。また、文・体連、各学部部会の組織に属さない、いわゆるサークルの合宿についても、学生部に合宿届を提出させています。これらの団体にも、公認団体と同様、学生部において必要な指導・助言を行っています。

保護者同意書の提出

合宿には、原則として顧問が都合のつく限り同行することになっていますが、同行のない場合、または必要と思われる各部については、保護者の同意書をいただいたうえで合宿を許可しています。同意書の提出については、各家庭において、お子様の活動について明確に知りおいていただくためのものです。

合宿前ガイダンスの実施

夏季合宿の無事遂行を願って、毎年合宿実施前にガイダンスを実施しています。本年度も7月26日に学生部長、文・体連顧問、保健担当厚生補導委員、各団体の学生責任者が一堂に会し、合宿時の注意や伝達などを以下のとおり行いました。

◎合宿時の健康管理

- ・熱中症の予防と応急処置／怪我の応急処置／緊急を要する怪我等の対応等…資料配付および説明
- ・救急薬品について…各団体で学生部に申し込めば、応急処置のできる救急バックを無料で貸し出します。
- *全学生が受検する年1回の健康診断の他に、夏季合宿前に健康診断（心電図、血圧、検尿、医師による問診など）を体連各役員およびその他必要のある部員対象（本年度受検者…674名）に実施しております。

◎万一事故等の緊急事態が発生した場合：不測の事故等が発生した場合は、責任者が学生部に連絡をとる。

なお、本学では、全学生を対象にして「学生教育研究災害傷害保険」に加入しておりますので、手続きに漏れがないよう学生部と緊密な連絡をとるよう指導しています。

◎合宿終了の連絡：合宿が終了した時点で、責任者が必ず学生部に報告する。

学生部：03-3482-9081／学園正門案内所：03-3482-1452（時間外）

以上のようなことに重点をおいて指導・助言を行っておりますが、保護者の皆様もお気づきの点やご希望、不明な点等がありましたら、学生部に遠慮なくご連絡ください。学生部といたしましても、各団体が無事に、合宿の目的を達成できるよう心から願っております。

スキー部 「実はスキー部ってすごいんです！」

こんにちは、スキー部です！…スキーのシーズンでもないのに何？と思われる人も多いと思いますが、人知れず年中活動しているんです！球技や水泳といった運動をしたり、合宿に行ったりして、楽しく体を動かすと同時にチームワークを育てています。

突然ですが、実はスキー部って意外とすごいんです！部員数は少なくても、1月に行われるインカレの種目別では毎年優勝・入賞しているし、2月に行われる四大戦では女子優勝がここ数年続いています。大学からスキーを始めた人でも、がんばれば大会で活躍できるというのがスキーという競技です！



「意外と安全?! 飛んでみたい人募集!!」

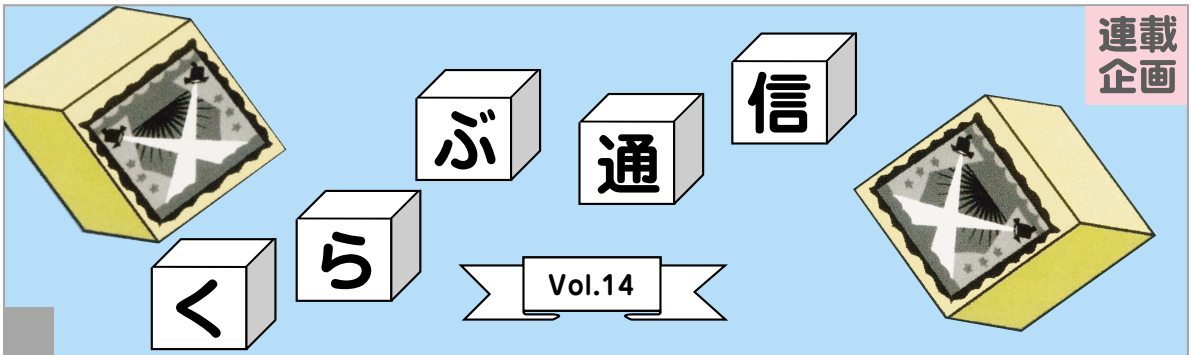
そしてスキー部ってとても楽しいんです！様々なイベントを通して、合宿や大会を通して、日本各地の大学スキー部との交流があります。素敵な仲間ができ、充実した日々が過ごせるというのがスキー部の魅力です！

昔は部員が数十人もいたスキー部ですが、現在はたったの9人になってしまいました。正直な話、部員不足に悩んでいます。初心者大歓迎！学年は問いません！スキーが好きな人、スキーを楽しみたい人、いい仲間を作りたい人は、いつでも部室に来てください！



「四大戦で全員集合（野沢温泉）」

会計：夢沼風太（文4C）



連載
企画

漫画研究会 「描こう読もう楽しもう！」

こんにちは、漫画研究会です。私たちは六月祭と大学祭という大学の行事を軸として、主に六月祭ではイラスト展示、文化祭ではそれに加えて部誌の配付・看板制作や、お客様のリクエストにお応えしてイラストを描くといった活動をしています。また、夏と冬のコミケに参加して部誌を販売したりもします。

さて、その部誌の内容ですが、なんと漫画だけではなくありません！イラストあり、エッセイあり、小説ありと部員が各々得意な分野で勝負しているのです。そう我が成城大学漫画研究会は「漫画は好きだけど漫画を描くのは苦手」という人でも気兼ねなく入れるのです。なんとと言っても漫研ですから部室には漫画が数多くありますし、部員も漫画好きな人ばかりなので、話が合う人がきっといるはず。前述のとおりコミケにも行きますから、同人というジャンルまで幅広くカバーしています。漫画が好きな人、漫画の話で盛り上がりたい人、漫画を描きたい人、漫研に興味を持った人、お待ちしております。ちなみに部室は文連ハウス4Fです。



文化祭でのイラスト展示。
大きさ・画材は自由なのです。



レクリエーションもします。河原で花火。

会計：安福 翔（文2A）



めーあ・りひと

黎明



“成城大生よ、大志を抱け！”

文芸学部専任講師 森 暢平

5年前、当時勤めていた米国のCNNテレビの日本語チームの採用責任者として、多くの大学生と接した。送られてくる履歴書は数百通になるが、どの人の書類にも「これは」という光るものがない。「○○サークルの幹事として部員をまとめました」「アルバイトではチーフとして責任ある立場でした」――。面接すると、金太郎飴のような返事が返ってくる。「あなたは、なぜ、ジャーナリストを目指すのか」。基本的な志望動機の質問にも、熱い思いを返してくれる人があまりに少ないのだ。

この春、ジャーナリズムの世界から大学教員に転進して、やりたかったことを実現した。マスメディアに就職を希望する人たちに向け自主ゼミを開講することだ。ジャーナリズムとは、「われわれ」の社会を「どうすれば」よくなるのかを考える「運動」であり、ジャーナリズム論を教えることは、必然的にジャーナリスト養成教育に結びつく。よりよき21世紀の構築のため、優れたジャーナリストを養成する責務の一旦が私にもあると考えるためだ。

具体的には、3年生向けに論作文と時事問題の勉強会をしている。成城大生の多くは素直なので、教えた通りに書いてくれ、文章力は確実に向上する。授業は厳しいが、ついてきてもらえれば時事問題でもかなりの力がつく。

ただ、受講生たちが頭を悩ますのは、論作文の材料である。マスメディア就職のための論作文は、1000字という短い文章の中に、大学時代の体験を具体的に書く。ただ、それだけでなく、体験を通じて「私は世の中をこう切り取っている」という「視点」をアピールする独自の文章表現で、実はかなり難しい。ところが、「サークルとアルバイト以外特別なことはしていないので書く体験がない……」。多くの学生がこう言うてくる。

毎朝、父が駅まで送ってくれるというある女子学生は、普段は感謝の気持ちを示せないが、別れ際に「じゃあね。ありがとう」と伝えられるようになった最近の変化を書いた。この話を通じて、日本社会における父娘関係を切り取ったのだ。別の男子学生は、教習所の学科教習で寝ていたら、教官の鉄拳が飛んできた。彼は教官から「学科をおろそかにするものは、免許は取れても、実際に路上で事故を起こす確率が高い」と怒られ、初めて自分の甘さに気がついた経験を書いた。どちらも、日常の小さな出来事を一般化し、視点を示した秀作だ。

「論作文を書く」という修行を通じて、学生たちは漫然と過ごした日常を見直し、ひいては自分自身を見つめ直す。この作業は来春の面接試験でもきっと役立つはずだ。

とは言うものの、やはり学生たちの体験は狭い。そこで、私が何も言わないのに、積極的に町にでる学生も出てきた。秋田の山にスギの枝打ちボランティアに行き、日本の森林問題を考えるようになった女子、世田谷区の町づくり講演会を聞きに行き、コミュニティー作りを考えるようになった男子……。 「これまで大学内に閉じていた世界がいかに狭いかを知ったためです」。二人はこう口をそろえた。(自主ゼミは、やる気のある三年生なら、また受け入れる余裕があるので、是非、仲間に入ってほしい。問い合わせは、ymori@seijo.ac.jpまで)。

では、私自身の学生生活はどうだったのかと振り返ってみると、今の成城大生と同じようにクラブ活動とバイトに追われる日々だった。日本国中をリックスバックを背負って貧乏旅行するクラブで、長期休みは、沖縄と北海道で過ごした。

ところが、みんなが就職活動を始めるころ、遅まきながら「自分はまだ大学で何かをつかんでいない」と気づいた。そこで4年生から1年間半も休学して、バックパッカーとして海外放浪の旅に出ることにしたのだ。カナダで資金を稼ぎ、南米とインド・ネパールでトレッキングに励んだ日々。体重は58kgまで落ちたが、世界の隅々まで自分の目で見たという自信は「これなら就職試験で人に負けるはずがない」という余裕につながったのではないかとと思う。結局人より2年遅れて、毎日新聞社に入社したが、付け焼刃ではない自分探しが出来たと今も確信している。

「休学して自分を探せ」と言っているわけでない。ただ、漫然と授業に出て、バイトをして、サークルに参加するだけのぬるい日々から抜け出す気持ちを持たないと、いつの間にか、仕事や家庭に疲れた中年になってしまうのではないかと心配しているのだ。

大学生のとき毎日のように聞いていたロック歌手、故尾崎豊もこう歌っている。「鉄を食え、飢えた狼よ。死んでも豚には食いつくな」と。ちょっと臭いが、私も「成城大生よ、大志を抱け」と訴えたいのだ。

(題字は書道愛好会 小田朋未 文3D)



平成17年度 成城大学・成城大学短期大学部特待生について

平成17年度本学特待生として、本学学部2年生以上・短期大学部2年生に在籍している学生を対象に、人物・学業ともに優秀な者を選出し、下記のとおり決定しました。

7月7日（木）に大学2号館会議室において表彰式が開催され、各学部長、短期大学部部长、教務部長、学生部長ならびに大学事務局長出席のもと、我妻学長より特待生に対し表彰状が授与されました。

～平成17年度特待生～

経済学部	
2年A組	服部 有希子
2年G組	廣瀬 玲
2年L組	内野 晃佑
3年B組	篠崎 幸子
3年K組	竹内 真登
3年L組	高橋 佑旗
4年D組	佐々布 建
4年J組	宮崎 雄介
4年K組	濱松 麻衣

文芸学部	
2年A組	岡野 かおり
2年E組	遠藤 羽希子
2年E組	高橋 祐美子
3年B組	小倉 真依
3年D組	筑紫 紀門
3年F組	田村 美佳
4年A組	小池 千亜紀
4年E組	鈴木 曜子
4年E組	刀禰 いち香

法学部	
2年F組	岩村 まり
2年H組	古澤 和也
3年C組	岡部 祐子
3年C組	後藤 正行
4年C組	阿部 武徳
4年H組	木村 誠
短期大学部	
2年B組	福田 美穂
2年C組	藤井 綾子

この度は特待生に選出して頂き光栄でありますとともに、日々地道に取り組んできたことが評価され大変自信になりました。私は就職せず専門学校に通うことに決めています。成城大学で学んだ知識や人との出会いを通じて得た大きな財産を糧に、これからもコツコツと努力を重ねていきたいと思ひます。

経済学部 佐々布 建



表彰式後、表彰状を胸に記念撮影

このたびは特待生に選出していただき、本当にありがとうございました。そしてこれだけは言わせてください！「成城大好き☆」です。楽しみ上手になることができたこと、本当に感謝しています。この先も、何事もどんな状況も楽しみながら、自分らしく前に進んでいきたいと思ひます。楽しくするのは自分です☆

経済学部 濱松麻衣

～表彰者のコメント～

3年連続特待生となったお方にコメントをいただきました。

川上宏奨学基金について

この奨学基金は、故川上宏教授（文芸学部マスコミュニケーション学科：平成6年逝去）のご遺志により、その寄付金を基に平成9年度から設立されたものです。給付対象は、文芸学部マスコミュニケーション学科及び大学院文学研究科コミュニケーション学専攻の在籍学生で、今年度は9名の応募者がありましたが、選考委員会の審議を経て、下記の方が受給者に決定しました。

文芸学部マスコミュニケーション学科4年 金川彩子

研究題目「婚姻選択の研究ーフランス人男性と日本人女性の事例研究ー」

なお、去る7月27日に給付式が行われ、川上夫人から本人に奨学金が授与されました。



男子ホッケー部

関東学生ホッケー2部リーグへの昇格決定！

2005年4月10日～6月12日に行われた春季関東学生ホッケーリーグにおいて、私達男子グランドホッケー部は3部リーグ優勝、そして、6月19日に行われたリーグ入れ替え戦に勝利し、2部昇格を果たした。8年前、リーグ編成とともに3部に降格してから、幾度となく2部に上げられるチャンスを手にしてきたが、そのチャンスを掴むことができず、長い間悔しい思いをしてきたのだが、ついに2部への昇格を手にする事ができたのだ。

今年度の春季3部リーグは成城を含め、5校で編成されており、総当たり戦によって、優勝1校にのみ入れ替え戦への出場権が与えられる。私達男子ホッケー部は新チームになってから、2部昇格を目標に掲げ、主将布施（法4）を中心に、組織の中にも個人技が光るホッケーを目指し、日々練習を積み重ねてきた。

初戦は4月10日、対東京農工大学戦。この試合は初戦の緊張があったものの3-0と快勝。続く第2戦目は5月1日、対木更津高専戦。この試合、成城は終始攻め込むが、決定力を欠き、逆に1点を奪われ、痛い一敗を喫してしまった。この段階で成城が優勝するには、第3戦の立教戦で、大量得点をして、得失点差で他校との差を開き、最終戦の横浜市立大学戦に勝利するという道しか残されていない状態になった。迎えた5月21日の立教戦。試合開始早々成城は、白井（文3）のパスに反応して飛び出した布施が、会場を沸かす鮮やかな先制打を叩き込んだ。この得点で勢いに乗り、その後も松田（経3）が2得点の活躍をし、副将斉藤（法4）の華麗なテクニックも光り、5-0で圧勝した。そして、勝てば優勝という条件で迎えた6月12日の最終戦、相手は昨シーズンの優勝校、横浜市立大学。この試合が事実上の決勝戦となった。序盤から緊迫した試合展開の中、高い率でボールをキープしていた

成城は、前半15分、松田がドリブルで横市DF陣を抜き去り、松田からのパスを受けた寺田（法2）が先制点を決め、29分にはショートコーナーというホッケー独特のセットプレーから追加点を決めた。後半に1点を返されたものの、GK遠藤（経4）がファインセーブを見せ、2-1で勝利。3部優勝を決めた。優勝の勢いそのままに迎えた6月19日の入れ替え戦、対専修大学戦。今まで味わったことのない緊迫した空気の中試合が始まった。成城は前半10分、布施のアシストで寺田が先制点を決めた。しかし、その5分後、DFの間をつかれ同点とされてしまう。その後専修は守備を固め、成城は幾度も相手ゴールへ襲いかかるが、追加点が入らない時間帯が続いた。同点のまま迎えた後半40分。ショートコーナーのチャンスを得た成城は、布施のパスを白井がダイレクトで叩き込み、これが決勝点となって勝利を勝ち取った。試合終了のホイッスルの瞬間ベンチからも選手が飛び出し、グラウンドの中には歓喜の輪ができた。

この結果、2部昇格を果たすと共に、個人として、成城からリーグベストイレブンに主将布施、副将斉藤、白井の3名が選ばれ、また布施はMVPに選ばれる活躍を見せた。

秋季リーグからは2部というさらに強豪ひしめく中ででの戦いとなるが、一戦一戦成城らしい美しいホッケーをし、2部でも優勝を目指し、チーム一丸となって頑張っていきたいと思います。



報告者 男子グランドホッケー部 白井 卓郎

2005年10月1日(土)開講

詳細は、HPのトップページ

「生涯学習・公開講座」をクリック!

<http://www.seijo.ac.jp/>

成城大学では、30年来公開講座を催し、社会に大学を開いてきましたが、一昨年度からは、少人数(定員30名)のクラスで、ひとつのテーマをじっくり学びたい方々のために、コミュニティー・カレッジを実施しております。

ご父母やお知り合いの方にご案内ください。

申込期間: 9/1(木)～9/22(木)(消印有効)

※講座内容、申込方法等の詳細につきましては、パンフレットまたはホームページをご参照ください。パンフレットは下記連絡先にご請求ください。

連絡先: 教務部教務課「成城大学コミュニティー・カレッジ」事務担当

E-mail manabu@seijo.ac.jp Tel 03-3482-9045 (ダイヤルイン)

受付時間 月～金…8:30～16:30 土…8:30～13:00

学生聴講について…本学学生は、「希望する講座の全日程に出席する」「運営の手伝いをする」などを前提に無料で聴講できます(原則各講座3名)。詳しくは上記へ。

【くいま）を生きる～様々な入門講座】

01 「人間の顔をした国際関係論」 大隈 宏 (社会学部助教授)	●月曜6時限 (18:30～19:50)	全6回/受講料: 10,800円 10/17、10/24、10/31、11/7、11/14、11/21
02 「広告心理学入門」 堀内 圭子 (文芸学部助教授)	●火曜6時限 (18:30～19:50)	全4回/受講料: 7,200円 10/4、10/11、10/18、10/25
03 「民法典と我々の市民生活」 亀岡 倫史 (法学部助教授)	●木曜6時限 (18:30～19:50)	全5回/受講料: 9,000円 10/27、11/10、11/17、11/24、12/1
04 「必ずヒット商品を生む超企画法—演習で学ぶ商品企画実証講座」 神田 範明 (経済学部教授)	●土曜3・4時限連続 (13:00～14:20、14:40～16:00)	全10回/受講料: 18,000円 10/22、11/5、11/26、12/3、12/10

【歴史・社会】

05 「江戸を歩く—浅草散歩」 代表・吉原 健一郎 (文芸学部教授) 中村 洋子 (北区立博物館調査員)、小沢 詠美子 (本学非常勤講師)	●火曜6時限 (18:30～19:50)	全4回/受講料: 7,200円 11/8、11/15、11/22、浅草散歩: 11/26 (土)
06 「クジラと日本人—捕鯨文化の行方」 小島 孝夫 (文芸学部助教授)	●水曜6時限 (18:30～19:50)	全5回/受講料: 9,000円 10/5、10/12、10/19、10/26、11/9
07 「フランスで神のように暮らす—近代化と移民」 有田 英也 (文芸学部教授)	●土曜4時限 (14:40～16:00)	全4回/受講料: 7,200円 11/19、11/26、12/3、12/10

【秋の芸術講座】

08 「マルセル・デュシャンと現代美術」 北山 研二 (文芸学部教授)	●火曜6時限 (18:30～19:50)	全4回/受講料: 7,200円 10/18、10/25、11/15、11/22
09 「音楽と旅」 小林 義武 (文芸学部教授)	●水曜6時限 (18:30～19:50)	全5回/受講料: 9,000円 10/5、10/19、11/9、11/30、12/7
10 「バレエの愉しみ—「ロミオとジュリエット」」 谷内田 浩正 (文芸学部助教授)	●土曜2時限 (10:40～12:00)	全6回/受講料: 10,800円 10/1、10/8、10/15、10/29、11/5、11/19
11 「仏像の東漸—インドから中国へ」 東山 健吾 (本学名誉教授)	●土曜3時限 (13:00～14:20)	全5回/受講料: 9,000円 10/15、11/12、11/19、11/26、12/10
12 「ハリウッド黄金時代の恋愛映画—男と女はどのように描かれてきたか」 木村 建哉 (文芸学部専任講師)	●土曜3時限 (13:00～14:20)	全5回/受講料: 9,000円 10/1、10/15、10/29、11/5、11/12
●参考試写(無料)土曜2時限 (10:40～12:00)		10/1、10/29、11/5、11/12 ※当講座受講者のみ参加可

【暮らしの再考】

13 「昆虫の子育てと巣作り」 櫻井 一彦 (社会イノベーション学部教授)	●木曜6時限 (18:30～19:50)	全5回/受講料: 9,000円 10/13、10/20、10/27、11/10、11/17
14 「持続可能な社会づくり・暮らしづくり」 大家 亮子 (社会イノベーション学部教授)	●土曜4時限 (14:40～16:00)	全3回/受講料: 5,400円 10/15、10/29、世田谷ウォーキング: 11/5

【文学の愉しみ】

15 「古典をたのしむ—伊勢物語から源氏物語へ」 上野 英二 (文芸学部教授)	●月曜6時限 (18:30～19:50)	全5回/受講料: 9,000円 11/7、11/14、11/21、11/28、12/5
16 「(神話の趣味)の読み方」 戸部 順一 (文芸学部教授)	●水曜6時限 (18:30～19:50)	全4回/受講料: 7,200円 10/12、10/26、11/9、11/30
17 「明治の文学の横道」 池田 一彦 (文芸学部教授)	●土曜4時限 (14:40～16:00)	全3回/受講料: 5,400円 10/29、11/12、11/26



8/1~9/10の成績・卒業見込・在学証明書等の発行について《教務部学務課》

①受付部署…就職部（就職関係）／学生部（就職関係以外）

交付願に、必要事項を記入の上、部数分の手数料の金額の証紙を貼付し、受付部署の受領印を受けてください。

②発行部署…教務部学務課

受付部署で受領印を受けた交付願を、発行部署の教務部学務課に提出し、申し込んでください。

*証明書申込から発行に要する期間について（下表参照）

申込（教務部学務課）		交付	申込（教務部学務課）		交付
月曜日～水曜日	9時～正午 正午以降	翌日正午 翌々日正午	8/4（木）	正午以降	8/15（月）正午
木曜日	9時～正午 正午以降	翌日正午	8/5（金）	9時～正午 正午以降	8/16（火）正午
金曜日	9時～正午 正午以降	月曜日正午 火曜日正午	9/8（木）	正午以降	9/10（土）11時
			9/9（金）	9時～正午 正午以降	9/12（月）正午
			9/10（土）	9時～正午	9/13（火）正午

*英文による証明書は、2週間程度の期間が必要となります。

◎追試験日程について《教務部学務課》
 試験時間割発表日時：9月13日（火）正午
 試験日：9月14日（水）～15日（木）
 *「追試験受験願」提出者のみ

夏季休暇期間中のサービス日時		7月	8月	9月
各部署	教務部 教務課	平常どおり 平日 8:30～16:30 土曜 8:30～13:00	夏季一斉休業	9:00～16:00
	就職部 国際交流室	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
	学生課 大学保健室	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
	学生部 学生相談室	平常（★） 平日10:00～17:00 土曜10:00～13:00	13:00～16:00	13:00～16:00
各学部	経済学部 雑誌・資料室	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
	国文学科研究室	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
	英文学科研究室	平常どおり 平日 8:30～16:30 土曜 8:30～13:00	9:00～16:00	9:00～16:00
	文化史学科研究室	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
	マシコミエーション学科研究室	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
法学部	資料室	平常（○） 平日9:00～18:00 土曜8:30～15:00	9:00～18:00 但12:00～13:00は 昼休み閉室	9:00～18:00 但12:00～13:00は 昼休み閉室
	トレーニングセンター	10:00～18:00 受付は17:00まで 使用は17:30まで	10:00～18:00 受付は17:00まで 使用は17:30まで	10:00～18:00 受付は17:00まで 使用は17:30まで
サービス施設	情報センター オープン利用ルーム	平常（●） 平日9:00～19:00 土曜9:30～13:00	9:00～17:00	9:00～17:00
	図書館（開館時間）	9:00～17:00 土曜9:00～12:00	9:00～17:00	9:00～17:00

図書館

利用時間	月～金	土
メインカウンター	10:00～17:00	9:00～12:00
B3書庫（出納時間）	10:00～16:30	9:00～11:30
レファレンスカウンター	10:00～17:00	9:00～12:00
AVカウンター	10:00～16:30 受付終了 16:00	9:00～11:50 受付終了 11:20

夏季休暇貸出図書返却期限日：10/1（土）

学生相談室

- ★面接希望者は、事前に予約を入れた方が確実です。（03-3482-9086）
- ★夏季休暇中、医師による面接はありません。

平成17年度学事・行事暦

- 9月23日（金） 夏季休暇終了
- 24日（土） 後期授業開始
- 10月21日（金） 第56回四大学運動競技大会
- 22日（土） 会場：成城大学
- 23日（日） *21・22日は休講
- 11月1日（火） 文化祭準備（休講）
- 2日（水） 学園文化祭—大学祭—
- 3日（木） 文化の日—
- 4日（金） 文化祭後片づけ（休講）

父母懇談会開催のお知らせ

平成17年度の父母懇談会を下記の日程で開催いたします。

今年度も昨年と同様、進級問題や就職活動が重要となる学部2年生、3年生および短期大学部、専攻科に在籍の保護者の方を対象として、全国規模で実施いたします。

当日は、学長および学部長から本学の近況報告を行うほか、教務（成績）・留学関係、就職や学生生活に関する相談会、また図書館やスポーツセンターの施設見学を予定しております。

対象学年の保護者の皆様には、後日書面にてあらためてご案内申し上げます。

開催日：平成17年9月17日(土)

会場：大学7号館

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
00-16:00		00-12:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00	
00-16:00		00-12:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00		00-16:00	
00-18:00		00-14:00		00-18:00		00-14:00		00-18:00		00-14:00		00-18:00		00-14:00		00-18:00	
00-17:00		00-12:00		00-17:00		00-12:00		00-17:00		00-12:00		00-17:00		00-12:00		00-17:00	
00-17:00		00-12:00		00-17:00		00-12:00		00-17:00		00-12:00		00-17:00		00-12:00		00-17:00	

平常どおり
平日 8:30-16:30 / 土曜 8:30-13:00

平常どおり(★) ※面接は12時から

平常どおり
平日 8:30-16:30 / 土曜 8:30-13:00

平常どおり(◎)
月火水木金 8:30-19:00 / 水 9:00-20:00 / 土 8:30-15:00

平常どおり(●)
平日 9:00-17:00 / 土曜 9:00-12:00

後期授業開始

就職先(進路)が決定した方は、
就職部へ進路決定届を提出して下さい。
就職部へ



自転車・バイクの違法駐輪厳禁!!

本学では、バイク通学は禁止。また、自転車通学は許可シールを貼った上で、指定駐輪場に駐輪するよう、常に周知徹底をはかっていますが、残念ながら本学学生のものと思われる違法駐輪のバイク・自転車が相当数存在しており、近隣住民の方々や歩行者に大変な迷惑をかけています。学園に対する苦情も相次いでいます。学園周辺の道路は「自転車・バイクの放置禁止区域」です。

「ちょっとの間だから…」 「時間がないからバイクで…」
「みんなも停めているから…」 「こっちの方が部室に近いから…」
というような考え・行為は自分本位です。それが、人に迷惑をかけている、不快な思い・危険な目に合わせているということは、ちょっとの想像力で理解できるはずです。

社会のマナー、人としてのマナーを身につけましょう!

成城ルールガイ

～タバコルール～



(作：漫画研究会 濱本ゆかり 文3B)



各部署電話番号

教務部	教務課	03-3482-9045
	学務課	03-3482-9054
就職部		03-3482-9063
国際交流室		03-3482-9020
学生部	学生課	03-3482-9081
	大学保健室	03-3482-9085
	学生相談室	03-3482-9086
経済学部	雑誌・資料室	03-3482-9225
文芸学部	国文学科研究室	03-3482-9412 (文芸学部講師控室)
文芸学部	英文学科研究室	
文芸学部	芸術学科研究室	
文芸学部	文化史学科研究室	
文芸学部	コミュニケーション学科研究室	
文芸学部	ヨーロッパ文化学科研究室	
法学部	資料室	03-3482-9649
トレーニングセンター		03-3482-5790
情報センター		03-3482-2165
図書館		03-3482-3555
管財課		03-3482-1409
学園正門案内所		03-3482-1452
伊勢原総合グラウンド		0463-93-0771

成城イノベーション募金について ～お願い～

成城学園では、全学的な教育改革と、それに伴う学園施設の整備・充実のために「成城イノベーションプログラム」を策定し、この実現に向けて広く募金活動を行っております。皆様方のご理解とご支援を賜りたく、よろしくご申し上げます。

成城イノベーション募金事務局

<http://www.seijogakuen.ed.jp>

秋のオープンキャンパス開催

成城大学では、入学希望者のために、より確かな情報を直接発信するオープンキャンパスを、下記のとおり開催します。後輩や、本学への入学を希望する方がいらっしゃいましたら是非お知らせ下さい。

10/2 (日) 11/3 (祝)

10:00～16:00

国語受験講座・英語受験講座・

入試説明会・個別相談など

～新学部の説明会も同時に開催します～

詳細は、HPのトップページ

「受験生」をクリック!

<http://www.seijo.ac.jp/>

編集後記

●今号は、夏季休暇特集号として各ご家庭に送付させていただきます。夏休みの過ごし方は学生諸君一人ひとりまちまちだろうが、各クラブやサークルでの合宿や友人との旅行などで、普段行くことのない土地を訪れるのもよい経験になるだろうし（自動車での移動にはくれぐれもお気をつけただきたいが）、家や図書館で読書三昧の日を送るのもまたよろしかろう。さて、今回は、芸術学科で映画学の講義をされている木村建哉先生に、この夏に見るとよい映画を何本か推薦いただいたので、是非ご覧になってほしい。筆者も映画好きなので、一言申し上げるが、今年になって本学卒業生が作った映画が何本か公開されているので、ここに紹介させていただく。まず、5月に渋谷で単館公開され好評だった「タナカヒロシのすべて」（鳥島実主演のカウリスマキ風作品）は、本学映画研究部で活躍した田中誠氏の初監督作。また、6月に東劇で上映され、この夏全国公開される「ニライカナイからの手紙」（蒼井優主演の沖縄を舞台にした物語）は、やはり映研出身の熊沢尚人氏の監督・脚本作である。さらに、今話題の「電車男」映画版のプロデューサーの一人仁平知世氏も同じく映研出身者だ。本学映画研究部の底力を（DVDでもよいので）在学生諸君にも是非見ていただきたい。

●この11月にいよいよ3号館が解体され、続いて新築工事が開始される予定だが、この建物に深く関わった前経済学部長（3号館関係では学生部長、経済学研究科長を歴任）の上野格名誉教授に、3号館への惜別の思いを綴っていただいた。頂戴した原稿は、掲載されたものの約2倍あり、本当はもっと愉快なエピソードもたくさんあったのだが、スペースの関係で載せられなかったのが残念だ。上野先生、本当にありがとうございました。あと、新連載の「成城散歩」のコーナーは、社会イノベーション学部教授の村田裕志教授にご執筆いただいた。こちらどうぞお楽しみに。（T）



～今号の表紙～

中庭の樹木が移植されたり伐採されたり。慣れ親しんだ風景が、様変わりしている。

「さらば3号館！」この当たり前の光景を心に刻み、新たな一歩を踏み出してゆこう。

撮影：下村みさ（学生部）

学生生活 208号

発行日 平成17年8月1日

編集・発行 成城大学・成城大学短期大学部 学生部
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

編集責任者 上野

編集 中村・高田・山本

印刷 株式会社 芳文社